

県知事コメント

令和2年4月14日(火)

本日は新たに4名の感染が確認されました。これにより県内の患者数は76名となりました。内訳は、30代女性1名、40代女性1名、60代男性1名、80代男性1名です。患者についての詳細な情報は、後ほど保健医療部でブリーフィングさせていただきます。

昨日開催しました、第3回新型コロナウイルス感染症対策専門家会議において、最近増加傾向にある本県の感染者例を分析したところ、他の都道府県(地域)と比較して、若い方の感染例が多く、複数の移入例が小規模な二次感染を発生させている等の指摘があり、協議が行われました。

その内容としては、

- (1) 繁華街の利用自粛等、若者の感染防止対策に関する事
 - (2) 高齢者の外出自粛等、高齢者の感染防止対策に関する事
 - (3) 消毒の徹底、健康管理等、家族内の感染防止対策に関する事
- 等について提言を頂きました。

県民の皆様におかれましては、まず若者の皆様は、自分が知らない間に感染させているかもしれないとの認識を持って頂き、繁華街の接客を伴う飲食店への外出自粛をお願いします。

高齢者の皆様も、現在は感染リスクが高まっていますので、できるだけ外出をお控え下さい。また、高齢者施設における原則面会禁止等、感染防止対策の徹底をお願いします。

家庭内の感染事例も多々あることから、予防対策として、ドアノブやトイレ等、共有部分の消毒、毎日の検温による健康管理の徹底をお願いします。家族の方に体調不良の方がいる場合は、出来るだけ接触しないために、部屋を分ける、タオルを共用しないなどの対策を取って下さい。

その他、個人で出来る予防対策として、石けんを使った手洗いや外出から帰った際のおうがい、アルコールを用いた手指の消毒、マスクの着用、咳エチケットの実施そして睡眠や食事を規則正しくとって免疫力を落とさないようにすることをしっかりと行って下さい。

また、感染者数の増加に伴い、医療従事者の確保が喫緊の課題となっていることから、看護師若しくは保健師として働いた経験のある方で、現在、休職中の方、あるいは、OGやOBの方々には、即戦力として現場復帰を切に希望します。皆様の力により医療現場と一緒に支えて頂ければありがたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。ご協力いただける方は、保健医療部まで連絡をお願いします。

沖縄県内での今後の感染拡大を抑えるためには、この1～2週間が大変重要な時期であると認識しております。県民の皆さまにおかれましては、『おうちにいよう！ stay home！』を合い言葉に不要不急の外出を自粛して下さい。特に「密閉空間」「密集場所」「密接場面」になりやすい夜間の会食等への参加は厳に慎んでいただき、新型コロナを他人に「うつさない」、自分自身が「うつらない」、そして医療体制を「つぶさない」ことを徹底することを引き続きお願いいたします。